



社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごとの
ご相談はご遠慮なくどうぞ
お町内 35-1270

<http://reihokushakyo.com>

reihoku.shakyo@ari.bbiq.jp

苓北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる
『たっしゃかもん』を紹介します。

輝いています! たっしゃかもん No.250

畜産現役70年!!今も仕事を少しづつ頑張っています。

みやざき ひさよし
宮崎 久義さん

(昭和10年6月6日生まれ) 満87歳 川向区在住

問 好きな食べ物

何でんよかばってん、魚とか肉とか。じげ(その辺)にあって食べられるもんがよかな。

問 好みの女性のタイプは

健康な人。芸能人とかはよく知らんばってん、活発な人がよかな。

問 私の趣味

仲間とグラウンドゴルフをして、いっぱい飲むこと。ここ2年くらいは飲むとはだいぶ減ったばってん(笑)

プロフィール

苓北町坂瀬川川向区で8人姉弟(男4人、女4人)の次男として生まれる。幼い頃から、自宅で飼育されていた和牛の世話をするなど、畜産に携わる。

昭和26年、当時佐賀県にあった九州酪農講習所の第三期生として約2年間学び、国家資格の「家畜人工授精師」を取得した。その後は、旧坂瀬川農協や苓北町農協に合わせて20年間ほど勤め、退職後も70年にわたり畜産に携わってきた。削蹄(牛の爪切り)も行い、60年間となる。

その間に全共(全国和牛能力共進会)にも同行し、自身の生産牛「さかえ号」を出場させることができ、畜産の担当者として、また、生産者の一人としてかけがえのない経験をすることができた。

「牛は普段つながれているだけで、その世話を育てているのは人ですが、私は牛に育ててもらって人として成長することができたと思っとります。」

そう笑顔で話す久義さんは、これからも現役で畜産に携わられます。

*久義さんが話された内容で掲載しております。



こんにちは! /

苓北町地域包括支援センターです



今月の通いの場は志岐の内田地区で行われている「サロン健進会」をご紹介します。

※「通いの場」とは、地域の方が近くの集会所や公民館等に集まり、体操等の様々な活動を行う場。



サロン健進会 (内田地区)

■開催日

毎月第3水曜日

■開催場所

内田公民館

■活動内容

体操、レクリエーション、脳トレ 等

<参加者の声>

○ サロンに参加するようになって皆さんと笑いふれあいができるので月1回の活動が楽しみです。

○ サロンに参加するようになってなんとなーく元気になっていくような気がする。

○ サロンの参加が楽しみで次回が待ち遠しい。

<今後の思い>

○ 急がず焦らず和気あいあいと活動していきたい!

参加者一同

問い合わせ先

苓北町地域包括支援センター (苓北町保健センター内)

☎35-1289 (平日 8:30~17:15)

